

令和4年度 第4回高麗地区学校運営協議会議事録

令和4年12月8日（木）10:00AM～

於 日高市立高麗中学校 視聴覚室

〔記録〕高橋育秀（高麗中）

《出席者》

（15名）

地域	横手 則和 潮田 真也 黒木 一夫 岡村 良夫 横手 幸江 加藤 久美子 高麗 奈美子 長崎 麻比子
公民館	大沢 雅之
市教委	小坂井 啓二
事務局	野村 弘人 大里 治泰 山本 哲也 板橋 英生 高橋 育秀

【議事録】※説明・発言・回答者名は苗字のみ記載

- 1 「開会の言葉」より 野村
- 今日は通学路の点検を行ったので、議論をお願いします。
- 2 「あいさつ」より
- 委員
- ・11月24日の朝、通学路の点検を中学校を起点に東側を見て回った。午後市役所に午後回った。
 - ・移転の案を市役所側からいただいた。そのときに、日当たり関係の教室配置についての検討を教育委員会も把握し、行っていた。
 - ・学校の運営方針にあたる学校評価について話し合います。評価シートの基となるものを議論したい。
 - ・通学路点検に向けても議論していきたい。
 - ・限りある時間を有効に使っていきたい。
- 事務局
- ・市と協議をしてきた。とても大変そうだった。苦しいスケジュールの中やっていそう。それをこちらもお手伝いしていきたい。
 - ・高萩北中の改修工事に4億円。小中一貫に向けた学校整備に1億円。優先順位を決めながら。みなさんと話し合っていきましょう。
 - ・板張りすることで、校舎の抱えている問題が改善される。お互い意見を出してよりよいものに。
- 3 教育委員会より
- 市教委
- ・本日の新聞に志木市が小中一貫についての記事があった。人数や予算の関係か。
 - ・日高市として最善の策を話し合いながら見つけていく事が必要。

4 協議

(1) 学校評価について

委員 ・学校運営協議会を評価するような項目があってもいいのではないか。どのくらい認知されているのかがわからない。上手く運営されているかどうか。

山本 ・小学校の8番、中学校の6番の形でよろしいでしょうか。

委員 ・大丈夫です。

委員 ・今年の高麗中学校のスローガン「ミラクル高麗中奇跡を起こせ」がシンプルで分かりやすい。スローガンがあることで親子で共感しやすい。ほかの教職員が一日一回でもそういうことを呼びかけているのかが気になる。もし先生方が一日でも多くそういうことを伝えていけば変わるのではないか。そういうことを評価項目に入れてはどうか。そうすれば、校長先生のモチベーションや経営理念が教職員、また児童生徒へ伝わっているのではないか。分かりやすい文字が来た方が、保護者も分かりやすいのではないか。高麗地区の特色、高麗小中の校長先生の特色が出てても良いのではないか。

山本 ・シンプルなるものを推進する。理念を聞くことも良いということでもよろしいでしょうか。

委員 ・アンケート結果を見ると、「だいたいそう思う」というのが80%くらい出てくる。達成率が60%の評価項目も作ることも大切なのではないか。これから評価項目が増えることを想定して、学校評価ができるの良いのではないか。重点目標の中に、例えば、今年学校として一番力を入れたもの、これに加えてそれに対して保護者の方から評価をいただく形にすることで、おらが村のおらが学校が作れるのではないか。

山本 ・厳しい評価が下るような評価がくだるような指標も必要。
・最重要が何か伝わるような評価が大切ということが大切なのか。

市教委 ・CとDの%も出して、そこから改善策を考えることも一つではないか。

委員 ・小学校の2と3の評価指標が同じだがこれは何かあるのか。

野村 ・おそらく様式も異なるものになる。前のデータになっております。

山本 ・高麗小中学校区の学校評価シートを作成する方向で良いでしょうか。

大里 ・学校教育目標が別な以上、評価シートを変えるのは厳しい。R6年度から、目標を統一して決めて、統一した評価シートを作っていく方が良いのではないか。また、年度当初目標を決めた際にどの評価を聞くのかということも決めていけるのが理想なのではないか。評価項目が5つになっているのがある意味自由度を阻害している。細かくすればするほどより評価は下がってくる。しかし、保護者がその細かい評価ができるのかどうか。ほかの市では「教師の授業はわかるか」「校長の朝会での話はわかりやすいか」という質問があるところもある。

委員 ・回数が限られている中、評価項目を細かく決めたりしていくことは難しい。評価委員会ができた際に、その中で話し合っ、充実した評価シートを作成していけたら理想。少しずつ今後に向けて改善していければ。

委員 ・これは匿名か。

山本 ・昨年度は記名式で保護者に関しては行った。理由としては、いろいろなご意見をいただく際に、発言者としての責任を持ってもらうため。

委員 ・意見を言うのは責任を持つ事で大切。一方で、意見を言うことで子どもを預けてる以上なかなかいいにくい部分もあるか。子どもも匿名か

- 山本 ・子どもも記名式。その子にあった支援ができないため。学校の実態と世間の常識がずれている。例えば「内申書に響く」ということも一切ない。学校自体が現在変わってきている。トラブルを通して子どもたちに考える力を育てていきたい。
- 委員 ・評価に関してはどういう形で取るのか。
- 山本 ・ABCDの4段階でしています。まん中を作るとみんなまん中にするので。
- 委員 ・学校運営協議会は先生方を離れたところで守れる組織なのではないか。評価とアンケートは別にしても良いのではないか。運営協議会は児童生徒のこと、そして教職員を見守れる会でありたい。評価は評価、アンケートはアンケートでやっていく必要があるのではないか。親が思っていることと子どもが思っていることは違う。
- 山本 ・今年は別の評価シートにする形で良いですか。
- 委員 ・協議会委員の意見としては7年度を見据えて同じでも異なる形でも良いのではないか。しっかりと評価を取っていただき、2月よろしく願いいたします。

(2) その他（教室配置について）

- 委員 ・来年の3月までに教室配置の要望を出さないといけない。2月に取り上げるのでよく見ていただき、ご意見をください。
- 委員 ・職員室や狭くないのか。
- 大里 ・なんともいえない。職員が倍になるので。
- 委員 ・職員室に関しては先生方は遠慮がちなんじゃないか。
- 委員 ・1階の多目的室どのように活用するのか。3階の多目的スペースで何とかなるのか。何とかなるなら、この多目的室を有効活用して職員室の拡充を考えても良いのではないか。応接室も2つあるがこれも本当に必要か検討が必要。
- 委員 ・図書室は小学生と中学生と読む本が違う。どうなのか。
- 山本 ・図書室を2つにして対応します。
- 委員 ・相談室は余裕を持った作りにしておいた方が良いのではないか。
- 委員 ・これは他の人に見せても良いのか。
- 大里 ・まだいわない方が良いのではないか。もう少し煮詰めてから出した方が良いのではないか。
- 市教委 ・まだいわないでほしい。
- 委員 ・案をいつだせるか。子どもの意見をどこに出すか。
- 野村 ・1月19日に小学校5年生をこちらで活動させ、アンケートをとる予定。
- 市教委 ・一番の懸念は教員が前向きに捉えているか。イメージを膨らませないといけない。プラスのイメージを持って子どもたちと向き合ってほしい。
- 委員 ・今相談室登校の生徒は相談室に通っているのか。
- 山本 ・相談室登校はいる。タブレットを用いて遠隔で授業に参加している生徒いる。教室からはなれたところで遠隔で受けている生徒もいる。保健室対応はしていない。コロナ対応もあるため。
- 委員 ・年度内にまとめていかなければならない。皆さんよろしく願いいたします。

5 通学路点検

6 その他

次回は2月1日（水）10時～高麗小学校です。

委員

・中学校立志式の際に「教職員、起立」という場面があった。そのとき、協議会委員がどうして良いか困ってしまった。R7年度に向けて、PTAをどう組織作りをしていくか。R7で一斉にというわけではなく、長いスパンをかけて組織の見直し等を行っていくことが大切ではないか。

7 閉会

野村 長時間ありがとうございました。